

第6回



アディクション作業療法研究会研修会

つながりではじめる依存症支援 ～色々な形のグループ支援を考える～

依存症は人のつながりの中で回復するといわれています。自助グループを含め、色々なグループ支援・治療が用いられているのはそれゆえかもしれません。グループにはそれぞれ特有の要素や理論がありますが、一方でどのグループにも共通する力動的な要素もあるのではないのでしょうか。今回はこのグループに焦点を当て、その中で起きる力動や治療的なエッセンスを学び、色々な形のグループによる回復支援を考えてみたいと思います。

日時：2023年8月5日（土）13：00～18：00

会場：札幌医科大学C301（札幌市中央区南1条西17丁目）

ZOOMによるオンラインの同時開催（ハイブリッド開催）

参加費：5000円（一部の参加も可能ですが、同額です）

対象：作業療法士に限らず、すべての職種が参加可能です

第1部 13：10～14：30

『集団精神療法を用いたアディクション支援』

講師：田辺 等氏（旭山病院 / 札幌こころの診療所 医師）



1977年 北海道大学医学部卒業後、精神科病院を経て、北海道立精神保健福祉センターにて勤務。同センターにて、ギャンブル研究会の立ち上げをするなど、集団精神療法を用いた支援を長年行っている。2021年度から日本集団精神療学会理事長となる。著書に『ギャンブル依存症』『精神保健相談のすすめ方Q&A』『ギャンブル症の回復支援 アディクションへのグループの活用』がある。

第2部 15：00～17：30

『体験とシェアリング』

①集団精神療法（オンサイト限定 定員20名）

②マインドフルネス（ハイブリッド）

③アンガーマネジメント（ハイブリッド）

※申し込み状況によってご希望のグループに沿えない場合がございます

タイムスケジュール

- 12:30～ 受付開始
13:00～ 開会のあいさつ
13:10～ 『集団精神療法を用いたアディクション支援』
講師：田辺 等 氏（旭山病院 / 札幌こころの診療所 医師）
14:45～ 休憩
15:00～ 『体験とシェアリング』
①集団精神療法（オンサイト限定）
講師：田辺 等 氏（旭山病院 / 札幌こころの診療所 医師）
②マインドフルネス
講師：佐藤 嘉孝氏（岡山県精神科医療センター 作業療法士）
③アンガーマネジメント
講師：宮田 友樹氏（旭山病院 作業療法士）
17:30～ 全体シェアリング



参加方法

【申し込み方法】締め切り 7月16日（日）まで

- ・QRコードか申し込みフォームURLよりご登録ください
<https://addictionot.wixsite.com/addictionot2018/ようこそ-2>

【注意事項】

- ・ZOOM参加の方は、各自のPCとメールアドレスが必要です
- ・一部の参加も可能ですが、参加費は同額となります
- ・参加登録後、自動返信メールが配信されますのでご確認ください
- ・自動返信がない場合、問い合わせ先まで連絡をお願いします

【お問い合わせ先】

aotworkshop2023@gmail.com（アディクション関連問題作業療法研究会事務局）



【会場】

札幌医科大学教育研究棟 C301
（札幌市中央区南1条西17丁目）

【アクセス】

地下鉄東西線西18丁目駅より
徒歩5分

※大学内に駐車場はございません。
公共交通機関か近隣の有料駐車場
をご利用ください。



※ご連絡いただきます個人情報は、本会運営のみに使用させていただきます
※OT協会認定SIGのため、日本作業療法士協会の方はポイントが付与されます
感染対策および詳細は以下のサイトでご確認ください

AOT Webサイト：<https://addictionot.wixsite.com/addictionot2018>

AOT Facebook：<https://www.facebook.com/groups/2336685006346895>